

# 校報

第百五十七號

昭和五年五月三日

東京女子高等師範學校

## 叙任及辭令

東京女子高等師範學校教授 尾上八郎  
同 助教授 竹田ミチ

學術實地指導ノ爲文科第四學年生徒新井壽子外三十三人ヲ引率シ京都大阪奈良三重ノ二府二縣下へ出張ヲ命ス(五月十日出發 同十七日歸校)

東京女子高等師範學校教授 保井コノ  
同 生徒主事 佐々木きみよ  
同 助教授 平島權藏  
同 講師 矢部吉禎  
同 講師 高橋堅  
同 囑託 椎名千代  
同 囑託 柳川操  
學術實地指導ノ爲理科第四學年(動物植)生徒鈴木さわ  
外五人ヲ引率シ神奈川縣下三崎地方へ出張ヲ命ス(五月七日歸校)

東京女子高等師範學校教授 乙部孝吉

同 生徒主事補 前田のゑ  
學術實地指導ノ爲理科第四學年(數學物理)生徒粟屋君子外十九人ヲ引率シ新潟福島宮城茨城ノ四縣下へ出張ヲ命ス(五月十一日出發 同十七日歸校)

東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三  
同 助教授 越智延  
學術實地指導ノ爲家事科第四學年生徒阿部郁子外二十八人ヲ引率シ京都大阪奈良三重ノ二府二縣下へ出張ヲ命ス(五月十一日出發 同十七日歸校) (以上四月二日)

囑託 山本楓樹  
依願解囑託(四月三本校)  
理科家事科第一學年 第六臨時教員養成所教授 平島權藏

歷史地理科第一學年 同 講師 富士德治郎  
昭和五年度頭書學年ノ學級主任ヲ命ス(四月三日第六臨時教員養成所)

# 法令、規則及細則

●規則中改正 四月廿五日附屬高等女學校規則中左ノ  
 通改正ス

第二條中「及實科」ヲ削ル

第三條中「實科ニ在リテハ二箇年」ヲ削ル

第四條中第三項ヲ削ル

第五條中「實科ニ在リテハ凡八十名」ヲ削ル

第八條、第十一條ヲ削ル

第十四條中「春季休業」及「夏季休業」ノ下「實科」ヲ削ル

第十六條但書中「實科ニ入學セムトスル者及」ヲ削ル

第十九條第一項但書中「專攻科ニ入學スル者」ノ次ニ

「及」ヲ加ヘ「及實科ニ入學スル者」ヲ削ル

第二十九條中「第三樣式(實科)」以下ヲ削ル

第三十條中「實科ニ在リテハ金貳拾貳圓」ヲ削ル

第三十一條中授業料額表中下段「實科」ノ欄ヲ削ル

## 彙

## 報

●入學及退學者 四月三十日入學並退學ヲ許可シタル  
 者左ノ如シ

文科第一學年 松 浦 富

昭和五年四月三十日願出退學ノ件許可ス

但在學中ノ授業費ハ之ヲ償還スヘシ

松 本 ユ リ

文科第一學年ニ入學ヲ許可ス

○第六臨時教員養成所

●入學者 四月三十日入學ヲ許可シタル者左ノ如シ

理科家事科

兩宮 止女子 伊藤 靜江 入澤 節子

上田 君代 大關 日出子 神谷 綾子

川又 千枝子 川村 ウメ 神山 ナカ

佐伯 富美子 澤田 信 白川 コシキ

谷野 八重子 戸根木 松子 古垣 幸枝

室谷 文 最上 龜代子 本島 惠代

矢崎 榮 渡邊 いし

歴史地理科

明石 さき 荒木 よね 井上 菊枝

岩間 桃枝 大橋 ミツエ 大桃 シヅ

岡安 光子 小林 芳 後藤 チエ

佐々木 きよ 佐々木 順 佐渡 ひさゑ

眞見 三江 杉下 さみ 高山 八重子

應取 みゑ 名和 和賀 永松 春子

古谷 ミサオ 村木 キミ

○附屬高等女學校  
 ●遠足 來ル五月六日(火)埼玉縣長齋ニ本科及專攻科

生徒ノ遠足ヲ行フ但當日雨天ノ際ハ中止シ平常ノ通授業ヲ行フ

●保護者會 來ル五月十二日(月)午前九時三十分ヨリ講堂ニ於テ本科及專攻科生徒ノ保護者會ヲ行フ當日ハ授業ヲ休ム

○附屬小學校

●遠足 來ル五月五日(月)神奈川縣鎌倉方面ニ遠足ヲ行フ但當日雨天ノ際ハ中止シ平常ノ通授業ヲ行フ

○附屬幼稚園

●保護者會 來ル五月七日(水)午前九時三十分ヨリ幼稚園保育室ニ於テ保護者懇話會ヲ開ク

### 如 蘭 會

●如蘭會總會 來ル五月六日(火)午後三時ヨリ雨天體操場ニ於テ總會ヲ開催ス

### 雜 錄

●檢定試験 本月六日ヨリ同十四日マテ本校校舍内ニ於テ文部省第五十二回教員檢定豫備試験ヲ施行セラル